



2026年 3月17日  
第183号

JR 東労組   
Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 梶田 優一  
編集 情宣 担当  
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

# 26春闘 超低額回答に怒の声続出！

管理者からも...

「少ない」「わかりづらい」「離職につながる」の声

「26春闘」で、3月12日に示された会社回答に対し、組合未所属の管理者からも「少ない」「わかりづらい」「何より若手の離職につながる」といった声が出されています。

## 社員の努力に報いない経営姿勢に危機感

### 「非組合員も結集して怒るしかない」「未加入者たちよ目を覚ませ」

春闘集会などたたかいをもっと大きくしていかなければならない／人が少ない中で1人で1.5人分働いている人もいるのだから頑張った分出してほしい／賃金が上がっていくと思っていたのに全体的に下げられている／年齢と共に子どもなども生まれてかかるお金が上がって行くのでもう少しベースを上げてほしい／どう計算しても去年より少なく納得出来ない／月収も4月以降どのくらい変わってくるのか不透明な所もある／少ない時間でのワンマン訓練や、取り扱いの変更もこの短期間で詰め込まれて取り組んできたが、その努力に対して答えていない／今回のベア+能力昇給は、同じような額なので、実質ベア0のようなもの／物価高や今後の増税のことを考えるとやってらんない／下手なダイエットと同じで、筋肉を削っているだけ、脂肪を減らしてない。このままでは筋肉（労働者、労働力）がどんどん低下するだけ／少ない、若手の離職に繋がってしまうのでは…何よりもわかりづらい／各職責に依じての金額にやはり納得できない／これは非組合員も結集して怒るしかない／何故にベースアップ、定期昇給にこんなにも差がつくのか／制度改正とベアは別物、「上がったからいいだろ」という傲慢な経営姿勢、運賃改定の増収分は社員には入らないんだなと感じた／バカにしすぎ、全くもってふざけた回答だ、そもそも会社の施策としての賃上げだし、ベアとは全く関係ないし、生涯年収だって65歳まで働いた場合のマヤカシで、賃金カーブも下落／こだけ低いのにさらに区分で差をつけたり…中堅以上は辞めないと踏んで使い潰す気満々／国に言われて退職金を突然、全員が確定拠出年金という、ある種ギャンブルに強制されているのに、国の企業の賃上げ要請には応えないあたり、ダブスタが過ぎると感じる／社員を大事にしないと更にやる気が下がり、いつか大事故に繋がる／収入が増えていて、費用増により営業利益が減益との理由にして、私たち現場で働く労働者に責任転換をしている／社員の努力、物価上昇が全く反映されていない／合計での賃金引き上げに騙されてはダメだ／定期昇給とベースアップ合わせて、今までの定期昇給と同じくらいの額、これじゃあベースアップ無しと同じで酷い／制度改定で増えた額をベアとしているところに悪意を感じる／組合の要求よりもはるかに低い額でガッカリ／65歳まで働き続ければ、総合的に今よりも賃金は上がると言っても、今後のモチベーションが上がるはずがない／ベアに職務能力給を用いるのには納得がいかない／働いても働いても給料上がらない／会社にはあきれている、会社より組合未加入者たちは目を覚ませ／新人事賃金制度は会社施策であり、昇給、ベースアップと同じ枠で議論されるものではない／これから組織再編や異動して、新たな職場で担う社員に対する会社からの想いが微塵にも感じない金額、特にワンマンを担う方は、特勤手当がかなり少なくなるのに、業務量が増やされてしまうのに疲労度と賃金が見合っていない／騙そうとしている／騙されている／騙されてはならない！

## 安全で安心して働ける会社を取り戻すためJR東労組に結集しよう！